

労働災害訓練風景

日時：2021年9月7日

場所：西中山送配水場

作業内容：電気機械設備等改良工事

労働災害訓練内容：熱中症(意識無し)



負傷者の発見。
熱中症のフローチャート通りに
症状を確認。
熱中症の疑い。



●熱中症の応急処置フロー

現場事務所内の目立つ箇所に張り出し

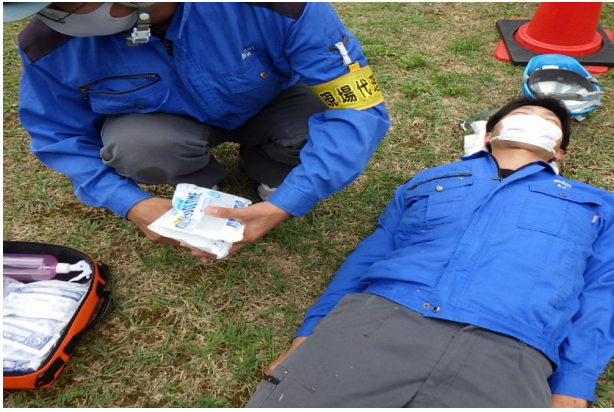


意識無しの為、救急車要請。

要請と併せて症状を伝える。

発見から要請までの所要時間は
5分でした。

※黒板をうちわ代わりに使用。



救急車を待っている間に応急処置の実施。

現場にて常備している熱中症対策キットを使用し、負傷者の体を冷やしてました。



訓練終了後、全員で良かった点、改善点を話し合いました。

○成果、問題点、課題○

～ 成 果 ～

- ・ 作業員から災害発生の連絡を受けて、現場責任者が駆けつけるまでが迅速に動いていた。
- ・ 緊急連絡が ①消防 ②作業管理責任者 ③発注者 ④負傷者家族 の順で出来ていた。
- ・ 現場からの連絡がハキハキしており回答が明確であった。
- ・ 応急処置の内容もマニュアルに従いしっかりできていた。

～ 問題点 ～

- ・ 被災者の現状確認が不十分に見えた。（外傷・出血確認がされていない？）
- ・ 責任者、作業員共に何をすればいいのか？考える時間が長く、応急処置や連絡に時間を要していた。
（今回は被災者の意識も無く、素早い対応が求められた）
- ・ 作業責任者と作業員各1名の計2名で処置や連絡を行っており、見るからに手が足りない状況に見えた。
訓練ということで周りの工事業者に声を掛け難かったかもしれないが、実際の災害時は周りへ協力を求めるようにして欲しい。

～ 課 題 ～

- ・ 社内への報告については、総務に連絡したところから各役員、社長へ連絡頂けると報告を受けた作業管理責任者がより早く各所への報告が出来ると思われる。 早期に現場のフォローに動ける点も大きい。
- ・ 管理する側にも役を作って対応しないと、現場内がグダグダになってしまう。
 - 1) 救急連絡を受ける消防隊員役（状況の確認などの電話対応をする）
 - 2) 救急車で現地へ駆けつける役（離れた場所から車で到着／現場へ誘導してもらう）
 - 3) 工事業（作業員）として協力する役（実際に作業中の業者へは頼み難いため）
- ・ 通知無しで労災訓練を実施するのもいいが、訓練内容を伝えた上で実施する訓練も実施者が事前に自分で行動を確認するので、労災発生時に役立つと思う。

(1) 行動フロー

- 1) 状況の確認 … ■ 負傷者有り □ 負傷者無し
- 2) 負傷者の確認 … □ 意識有り ■ 意識無し
- 3) 負傷者への質問 … ■ 意識なし □ 意識あり
- 4) 二次災害防止措置 … □ 作業の中止 □ 稼働機器停止(電源OFF) □ 作業者の退避
- 5) 負傷者救護 … □ 移動可能 ■ 移動不可能
- 6) 安全な場所へ移動する … □ 移動させ安静 ■ 応急処置(脱衣・冷却)
- 7) 病院への搬送 … ■ 緊急性有り □ 緊急性無し
- 8) 自社運搬 … □ 可能 ■ 不可能
- 9) 救急車要請 … ■ 救急連絡 119番(※1) □ 関係者同乗
- 10) 救急連絡 … ■ 緊急連絡体制に基づいた連絡
→ ①作業管理責任者(松塚課長) ②安全衛生責任者(中田KT) ③部長・役員
④社長(社長への連絡は安全衛生管理者からでも良い) ⑤負傷者家族
- 11) 現場保存 … □ 事故現場の保存 □ 第三者の立ち入り禁止 ■ 現場記録
- 12) 事故報告 … □ 「災害・事故報告書」の作成 □ 所属課長へ提出



～ 救急車の呼び方 ～

- 1 『119番』にダイヤル
- 2 『救急です!』と第一声(火事ですか? 救急ですか?)
- 3 次に『住所』、『目印』を
- 4 負傷者の『様子』を説明
→ 5W1H、容態、年齢、性別など
- 5 通報者の『氏名』、『電話番号』を
- 6 サイレン音接近。救急車を『誘導』
- 7 救急隊『到着』
→ 行った応急手当、持病が分かれば報告



～ 応急処置 ～

- 応急処置の基本
- ① 周囲状況の確認
 - ② 二次感染防止(血液や体液による二次感染)
→ 手袋や眼鏡で保護
 - ③ 患者の状態確認(意識や出血の確認)
 - ④ 患者への声掛け(体に触れ反応の確認)
 - ⑤ 救急車を要請(救急車の呼び方参照)
 - ⑥ 可能な限りの応急手当

～ 熱中症の応急措置 ～

- ① 熱中症を疑う症状の有無
- ② 呼びかけに応えるか。(意識の有無)
- ③ 意識あり
◎ 涼しい場所へ避難、服を緩め体を冷やす
 - ・ 水分補給
 - ・ 心臓より高い位置に保つ。
- 意識なし
 - ・ 救急車を呼ぶ。
 - ・ 涼しい場所へ避難、服を緩め体を冷やす

